

6/2/2022/
プログラムⅡ
キーゲスト：大西健丞
パネラー：有賀 徹
山口芳裕
モデレーター：砂田向壱

(モデレート進行案)

お手元の松野博一内閣官房長官に申し入れた文章を教材にします。

《3. 災害時における気象現象や地震警報などの災害情報について、関係機関が常時共有していく体制を整備すると同時に、災害対応の専門家やボランティアの有志の皆さまが、適切な役割分担の上に機動的活動ができるよう人材育成と技術支援の制度構築が不可欠である》

について、ボランティアはじめとする専門人材の活用として機構等の組織化の必要性について議論をします。

②船舶を活用した医療提供体制とは何かについて議論をします。

UKRAINE CRISIS

ピースウィンズ・ジャパン

ウクライナ現地調査

2022.04.23 - 05.06

キー提言：災害等の危機対応のカギ＝ロジ能力

動画ウクライナ報告に見たロジ能力についてご説明下さい。

災害対応の専門家やボランティアの有志の皆さまが、適切な役割分担の上に機動的活動
ができるよう人材育成と技術支援の制度構築が不可欠である

ボランティアはじめとする専門人材の活用として機構等の組織化の必要性について議論をします。

例えば：災害が起きてから自主的に被災地に入るのが慣例化している
日本のボランティアはこれで良いのでしょうか？
善意と称して窃盗等の犯罪の増加も懸念されることから、

災害大国・日本が目指すべき急務⇒ボランティアの専門性をデジタル登録

・
・
・

ドイツのTHW※のような官民連携の組織づくり

ボランティア・プロフェッショナル化の事例紹介 1

THW : Bundesanstalt Technisches Hilfswerk



訪問/2019/Nov/4/

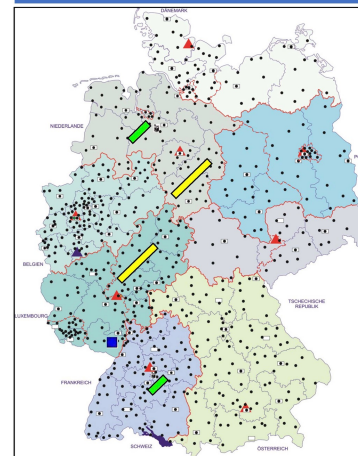
写真
Bundesanstalt
Technisches
Hilfswerk (THW)
Agence fédérale
Allemand de
secours
technique活動の様子

Bundesanstalt Technisches Hilfswerk (THW)、ゲセツユーバーダステクニシヒルフスヴェルク (THW-Gesetz-THWG) と呼ばれる1950年に創立され内務省所管のドイツ連邦技術支援庁。ミッションは、ドイツの国民保護法の下で災害技術支援を所管する内務省のボランティア育成・運営組織。また海外に進出したドイツ企業等への人道的技術支援、他の政府組織（ドイツ）、または消防隊、警察、税関当局などの他の当局に対する技術的および物流的な技術サポートを行う災害専門の実行部隊を持つ組織。

www.thw.de

1

THW facilities



(near Bremen)



(near Stuttgart)



- THW Headquarters
- ▲ 8 state associations
- ▨ 2 logistic centres
- ▨ 2 training facilities
- ≡ 66 regional offices
- 668 local sections

市民保護の概念-統合されたアプローチ

Civil protection – an integrated approach

平時の災害管理を16の連邦州担当

国が有事の市民保護を担当



**16 Federal States
responsible for
disaster
management
in peacetime**

**Federal
Government
responsible for
civil protection
in wartime
(support in
peacetime)**



using a joint system



Volunteers at THW ボランティア

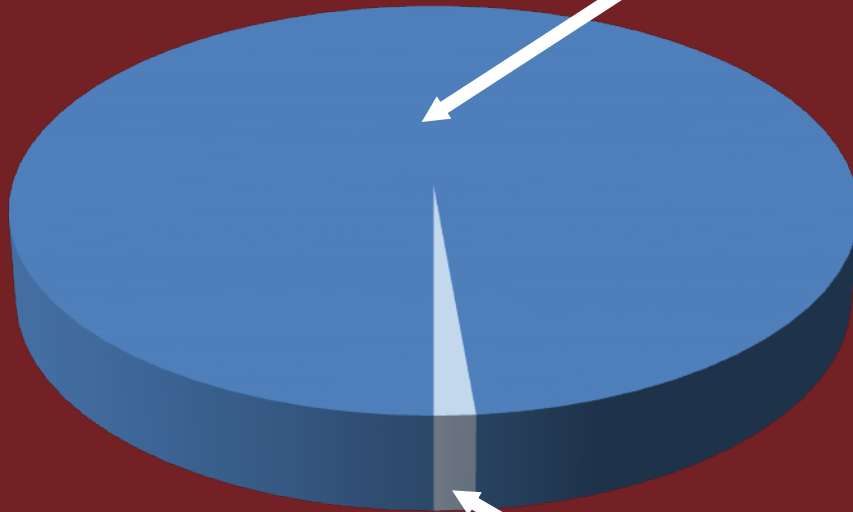
- From all parts of the civil society and all kind of occupations.
市民社会のあらゆる階層とあらゆる種類の職業
- German citizens, as well as foreigners.
ドイツ市民の外国人
- Women (13 %) and men.
女性と男性
- 99 % volunteers in THW.
THWの99%のボランティア
- THW is a Governmental Organisation (GO).
THWは政府機関 (GO) です
- THW has a high reputation within the German population.
THWはドイツ人の中で高い評価を得ています



THW Facts & Figures

Volunteers: 81,000

(98,5 % volunteer engagement)



Full time employees: 1,500

ボランティア所属機関に支払う活動賃金

➤ **Budget (2019):**

281 Mio. Euro/137jpn

➤ (¥38,603,833,000)

➤ **Working hours**

volunteers (2018):

~ 1,121,000 hrs. on
mission (~47,000 days)

ボランティア・プロフェッショナル化の事例紹介 3

THW : ウクライナ避難民キャンプ支援



・ポーランドに於いて

THW : Modular Concept: National operations

装備品コンセプト：国内事業



www.thw.de

6

船舶を活用した医療提供体制とは何か？



- ① 四面を海に囲まれ、電力が途絶えた病院では近代医療の提供は不可能＝被災地で医療能力を最大に活かすには電力自立の船舶活用が効果的
- ② 想定される南海、東南海トラフ地震では「発災直後に稼働できる医療機関」を確保することは極めて困難である
- ③ 「設備の整った医療施設」と「大量搬送」の2つの課題を早急に解決するために、船舶を活用した医療提供体制の構築は急務である
- ④ 船舶には医療者以外の多数の専門職が必要。専門性を有するボランティアの組織的な育成を同時に行う教場である理解の促進

船舶を活用した医療提供体制（病院船）への理解

劣悪な避難所からアメニティ環境とヘルケアができる医療者常駐の船舶を活用した医療は大量搬送を促し**震災関連死の予防を促進**できる。
～暖かい食事・温かいシャワー・安心な寝床・～



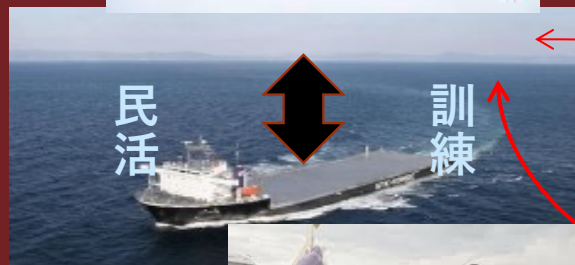
写真イメージ：宮城県石巻市の避難所=2011年3月25日EPA=時事



写真イメージ：横須賀基地】ペリー提督ジェネラル・メス（一般食堂、通称「ギャラリー」

脱炭素社会に向けた船舶を活用した海路からの組織的介入と船舶連携推進

課題：医療提供船舶の所管と指揮命令体系の明確化



Civil Engagement Platform for Hospital Ship Program(image)



キー提言：災害等の危機対応のカギ＝ロジ能力

ウクライナでも、数百億～数千億円規模の高いロジ能力を備えたNGOだけが国内に展開していた
(例：MSF＝国境なき医師団は、年間支出約2000億円)

災害大国・日本が目指すべき急務⇒ボランティアの専門性をデジタル情報に

① ドイツのTHW※のような官民連携の組織づくり

※THW (Technisches Hilfswerk)：連邦政府機関でありながら、メンバーの98% (約8万人) がボランティアとして活動。668の地方組織を持ち、▽電気・水の供給▽仮設道路の建設▽避難所の開設・維持▽通信システムの確立▽ロジ拠点の開設・運営などにあたる。



② 脱炭素時代の洋上拠点となる「病院船」の実現



中古船の改造/機関換装
スタートアップVCとファンド



搜索・救助、医療支援、物資提供などの多岐にわたる災害支援活動を支える洋上基地が必要。陸路が寸断された被災地にアプローチし、▽SCU (Staging Care Unit) ▽感染症対応▽物資・燃料の補給▽通信の確保▽スタッフの宿泊所、などの役割を担う。